通販金(商) 9 万勝・清寮生活		平成	23	年度 事務	事業	評価シート	(平成 22	年度実施事	業)	整理番号	生産20		
接換	3	主発す	堂夕	羽电野市勤学者	万肋仝3	<b>主</b> 恣			一般	会 計			
日本   1		<b>尹</b> 介力	**************************************	初及對印動力有。	丘则云 =	产4分							
接続集像	総合			4 魅力ある地域	或社会を	を拓く活力ある	ろまち	科    科					
	基					210 (10)300	J 55 J	目 目 1					
選挙する計画等	計							事業 1	労働諸費	•			
# 対象 (離を・何を) 連絡先 072 - 958 - 1111 内線 2752	画				り充実			<b>作成部署</b> 生活環境部産業振興課					
中小本部企業等に勤務する勤労者と事業主   1								<b>油级生</b> 0.79	0 050 1	111	2752		
	争業				学考し:	車業士	建裕元 07.	2 - 900 - 1	.111 内板	2132			
3 別曳野市動労者互助会への支援を通じて、勤労者の福祉の増進、福利厚生事業による労働力の安定確保を図る。   3 切曳野市動労者互助会関等   1 の	0					<b>尹</b> 禾工							
・						じて、勤労者の							
***********************************		◎勤;	労者互助	力会事務局事業		, .,,,,	(1 回行デエチ水による万國/ガッタに降水と回る)						
一個	事業			•	1、生(己)	\$\ <del>1</del>							
接触   一部	の				l、白!り!	件 ル							
事業開始時期	容容												
事業開始時期		-D ibn s-i	- ^ <i>bb</i> -	77 由 〒十里 ※ 十	군따스「	444 - 국국 <b>라</b> 파크=	₩₩₩₩₩₩	人扫声					
本制知	1	<b>迟拠</b> 法	<b>寺</b>		<b></b>			云規疋	4.5	7年度  亚芒	<b>在</b> 庄 庄		
本開始時から   ホームページ作成・斡旋チケットの種類を増やす等、事業内容の充実を図っている。   1.500	事	業開	始時期		開始			前より行ってし		: 丁平及  平成	平 及		
大阪東北   一の	事美	業開始	時から		. 协长~								
実施手法   ② 直営	の兆	犬況変	化	ハームハーン作成	・ 料 灰 フ	ソソトツ悝類	で増でり寺、	#未門谷の九天	で凶つ(V	· ・の。			
下外郭団体委託 名称 (	市里望	まや議	会の要										
E   E   E   E   E   E   E   E   E   E		実施	手法	✓ 直営		部委託	全部委託	✓ 補助金・助	力成金	□ その他(	)		
上	市外郭田				f 名称	(	)	<b>季</b> 红内交					
*** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** *		女巾	ь <b>У</b> Ь	□ 民間委託		□ その他		女のいっち					
上の			区	分						活動単位当力			
大件費 (2)	事	業費	[1]		(千円)				2,500				
正規職員 1.10 人 0.95 人 0.95 人 0.95 人 0.95 人 0.95 人 0.00 人 0.05 人 0.00 外 0.00 从 0.00 外 0.00 从 0.									2,000	•			
Wang		THE IE	規職員				,		1,500				
Wang		職 昌 昌	任用職	員		0.00 人	0.00 人	0.00 人	1,000	_			
協・職員		数帽	託職員						1,000				
<ul> <li>総事業費(【1】+【2】)【A】(FP) 10,050 8,730 8,730</li> <li>国費 (FP)</li></ul>		蹈		<del>*</del>	/a+ BB \				4				
国費 (千円)	松								0	1	1		
所費	小心。					10, 000	0, 130	0, 100		21 22	23(見込み)		
市債		財府											
その他 (手数料・使用料等) (千円)		源			(千円)					成果指标	票①		
Tamble				(手数料・使用料等)									
① 福利厚生事業年間利用件数 件 5,140 6,255 6,300 ② 給付事業年間利用件数 件 203 234 240 ③		-											
② 給付事業年間利用件数 件 203 234 240 ③	活												
3   3   3   5   5   5   5   5   5   5						· ·	,		4				
Table   T	1		車業年1	1 XII III 1/II 2/I	化:	50.51	17.471		■ l 2				
Text	1		事業年間	司利用件数	件	203	234	210	1				
The image of t	① ② ③	給付							2				
The image of t	① ② ③ 活動	給付 <b>助単位</b>	当たり〓	  スト(【A】/【B】	1)	1,955 円	1,396 円	1,386 円	2 1 0	21 22	23(見込み)		
Tan	① ② ③ 活動	給付 <b>助単位</b>	当たり〓	スト(【A】/【B】  スト(【A】/人口	1)	1,955 円 85 円	1,396 円 74 円	1,386 円 74 円	2 1 0				
果 達成成 度	① ② ③ 活動	給付 助単位 民1人	当たりコ	スト(【A】/【B】 スト(【A】/人口 指標名	①)	1,955 円 85 円 指標設定	1,396 円 74 円 の考え方	1,386 円 74 円 平成21年度 目	1 0	平成22年度	平成23年度		
信 度	① ② ③ 市 申	給付 助単位 民1人	当たり= 当たり= 一人 <i>あ</i>	スト(【A】/【B】 スト(【A】/人口 指標名	①)	1,955 円 85 円 指標設定 福利厚生事業	1,396 円 74 円 <b>の考え方</b> ほ及び給付事	1,386 円 74 円 平成21年度 目標	1 0	平成22年度 7 達成率(%)	平成23年度		
(式)	① ② ③ 市 申	給付 助単位 民1人	当たり= 当たり= 一人 <i>あ</i>	Iスト(【A】/【B】 Iスト(【A】/人口 指標名 oたりの利用回数	①) ) 単位 回	1,955 円 85 円 指標設定 福利厚生事業	1,396 円 74 円 <b>の考え方</b> ほ及び給付事	1,386 円 74 円 平成21年度 目標 実	6	平成22年度 7 達成率(%)	平成23年度		
大   大	① ② ③ 活 市 成 果指	給付 助単位 民1人	当たり= 当たり= 一人 <i>あ</i>	Iスト(【A】/【B】 Iスト(【A】/人口 指標名 oたりの利用回数	①) ) 単位 回	1,955 円 85 円 指標設定 福利厚生事業	1,396 円 74 円 <b>の考え方</b> ほ及び給付事	1,386 円 74 円 平成21年度 目標 実績 6.	6	平成22年度       7     達成率(%)       8.37     119.6%	平成23年度		
	① ② ③ 市 申	給付 助単位 民1人	当たり= 当たり= 一人 あ ) (式)	Iスト(【A】/【B】 Iスト(【A】/人口 指標名 oたりの利用回数	①) ) 単位 回	1,955 円 85 円 指標設定 福利厚生事業	1,396 円 74 円 <b>の考え方</b> ほ及び給付事	1,386 円 74 円 平成21年度 目標 実績 目標	6	平成22年度       7     達成率(%)       8.37     119.6%	平成23年度		

		市	市の関与が必要な理由										評価			
	の		1 2 3 4 5 6						7		8	9	必要性	分析・評価の説明		
	関与		法令上	受益者	最低限	市民の	社会的 経済的 弱者を	けでは	民間#		5の4		受	中小企業者独自で福利厚		
	ラ の		の義務	が不特 定多数	の生活 水準を	不安を 解消			けでは供給る		色等。 5内			生事業の十分な実施は困 難なため市を事務局と		
	必			~ ~ ~	確保	731 -1.2	対象	れない	足		\発		有	し、公的にサポートする		
	要 性					0	$\circ$	$\circ$						ことは必要である。		
											=+ 1/					
	視	点	分析のためのチェック点						はい	いいえ	該当なし	分析・評価の説明				
			市民ニース	ぐが高い					<b>✓</b>					で実施することが困難な		
			市民ニーズに比較してサービスの供給過剰となっていない						>					りにサポートすることに E確保や勤労者の福祉の		
			社会情勢の変化に対応している											学当である。		
	妥当	当性	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない						✓							
			国・府の事業と重複していない						<b>✓</b>							
			事業を休止、廃止した場合の影響度が大きい													
			緊急性が認められる							<b>✓</b>						
			単位コスト	が適切であ	5る(経年、1	也市比較な	(当:		<b>✓</b>					国難な事務手続きを、市		
			受益者負担の割合は適当である								<b>~</b>			て行っており、最小人数 テっている		
			人員を削減	載する余地:	がない				<b>✓</b>			で効率的な運営を行っている。				
タ 材	) - 効率		事業費を削	減する余	地がない				<b>✓</b>							
析•評価			簡略化でき	る方法や	手段がない				<b>✓</b>							
	F		市の他事業と重複していない						<b>✓</b>							
	5		民間活力(民間委託、NPO、ボランティア、PFIなど)の活用につい 検討の余地がない								<b>~</b>					
			上位の施策(目的)が明確である						<b>✓</b>					高め、企業の人材確保		
	± **	나사	上位の施策(目的)への貢献度が高い事業である					<b>✓</b>					Eの充実に寄与してい Eに向けてイベント、斡			
	有效	沙江王	成果を向上させる余地がない							<b>√</b>				そを図っていく。		
			市民の視点にたってサービスが提供されている													
			事業の企画、立案に市民が参加している											)事業案内により、会員		
	協働	타사	事業の実施に向けて、市民と情報の共有が図られている											、理事会、評議会を開 遺極的に事業に反映させ		
	加加	リエ	事業の実施について積極的に市民の意見を反映している									ている。	· > 16: > 1 6: 1)	限屋間に手来に次列とこ		
			事業の実施に市民の参加、協力が得られている													
			成果指標の目標値は適正である 成果指標の実績値は目標値以上である											: 会員からの意見を積極 : で事業成果として利用		
	達成	戊度										的に取り入れることで事業成果として利用 頻度が向上している。				
			成果指標(	は前年度よ	り向上してい	いる			✓							
		総合	評価													
		<b>✓</b>	拡大・3	充実	現状維	持	方法改善		営化・	民間	委託	□ 縮小	、	隆止·休止 □ 完了		
	-	== /m	•													
	7旦	評価	の理由													
														者が楽しく安心して働け 人なの大忠な図 でい		
	_	る堺 く。	現を作	ることが	いでさるも	∌兼じめ	る。 備不	1学生の2	心夫に	[P] ( )	( /	1~> \	料灰ナク :	ット等の充実を図ってい		
			に白はて	/ Fin 公日 十一名	上日大奶	<i>+</i> >コ+ 美コ+	生安かじ)									
	ТШ	ラ伎	に回げて	(拟租力並	十、具体的	は以善以	甲条など)									
		事業	生内容の:	在宝と今	:員の拡力	こに努め	ろ									
		4. VI	業内容の充実と会員の拡大に努める。													
	冷	総合	評価		:40404040404040404		(2010) (2010) (2010)			評価	理由	r·意見⋯⋯	200000000000000000000000000000000000000			
	行革 本部 評価		▋ 拡大・充実・・・・・■ : 現状維持:■ : 方法改善・													
	本															
	型								<u>-</u>							
	価		民営化・民間委託:■:縮小・・・・・■:廃止・休止:■													